



第179号
中之条自治会

就任のご挨拶

令和五年度自治会長

中澤 伸夫



新しい年を迎え、近年にな
い寒波到来などありましたが、
春の息吹が感じられる時節と
なりました。

今年の干支はウサギで、飛
躍を象徴するそうです。この
三年はずっと、新型コロナ感
染や戦争といった世相に脅か
される日が続いてきました。
先頃、新型コロナウイルスの位
置づけがインフルエンザなど同
列になる方針発表がありました。
これで不安が払拭される
わけでは決してありませんが、
皆様にとって「新しい景色」
の見える年になってほしい、
と心願しております。

先に行われました選挙によ
り、令和五年度自治会長に選
任されました。大役を担うに
は誠に力不足の身ではありますが、
四役はじめ協議員の皆様
と力を合わせ、これからも

安心して暮らせる地域づくり
のために専心努力してまいり
たいと思っております。

幸い、副自治会長に武石一
幸氏、会計に田中良和氏、総
務部長に小松隆明氏、公民館
長に田中裕氏にお願いしたと
ころ快諾いただき心強い限り
です。協議員として選出され
ました正副ブロック長の皆さ
んも行動力あふれる方々ばか
りですので、総勢二十一名の
役員チームで自治会運営を担
ってまいります。

緩和傾向にあるものの、コ
ロナ禍の遺した傷跡が大きく、
自治会また公民館活動が長期
にわたって足踏みせざるを得
ませんでした。感染拡大防止
が最優先のため、成長期にあ
る子供たちもマスクの常用を
強いられ、地域行事や公民館
イベント参加もままならない
状況でした。その弊害が少し
ずつ現れてきていますので、
ウイズコロナで適切な感染防
止対策を取りながら、自治会
運営を少しでも前進させてい
くことが大切と考えます。
安全を十分考えた方法を工
夫し、地域の皆様の親睦や交
流がコロナ前に戻れるよう活
動していけたら幸いです。

こうした工夫、「新しい活
動様式」を実現していくため
には、皆様のお知恵を拝借し
備えを万全にして臨むことが
欠かせません。これまで以上
に遠慮なく自治会にご意見を
お寄せいただきたく、どうか
よろしく願います。

中之条は急激な市街化が影
響して、身近なことでは交通
安全やゴミ問題、地域の防
犯・防災など、課題が多いこ
とは事実です。しかしながら
中之条は自治会の中でも若い
方が多く、デジタル化も推進
されて活気にあふれています。
そうした活力を生かして、課題
を一つ一つ地道に解決してい
くこと、またともすれば閉塞
的になった地域交流について
若い方に加えてお年寄りや機
器を持たない方々も連携でき
るようなご提案(交流振興策)
があれば、優先して取り組む
所存です。ぜひ自治会に多く
の声をお届けください。

高齢化の問題も、中之条は
例外でなく、とくに災害時の
対応は日頃ご近所とのコミュ
ニケーションが保たれている
ことが、いざという時に役立
つ安全弁です。先輩諸氏がこ
れまで培ってきた住民支え合
い組織の充実化など、ご意見
を伺いながら取り組んでまい
りたいと思っております。
最後になりましたが、コロナ
禍で厳しい中、運営に大変
なご尽力をいただきました昨
年の高橋義幸自治会長はじめ
役員・協議員の皆様に対しま
して心より感謝の意を表述し
ます。今後とも後進にご指導ご
鞭撻を賜りますようお願い申
し上げ、ご挨拶いたします。

退任のご挨拶

令和四年度自治会長

高橋 義幸

日中は日ごとに温かさを増
し春めいてきましたが、朝夕
はまだまだ冷え込む季節とな
りました。新年を迎え早二ヶ
月を過ぎましたが、干支の兎
は「飛躍」「向上」の年と言
われ、コロナ禍から脱却し、
自治会活動も通常に戻ること
が期待されます。

昨年は、様々な制約がある
中、自治会員の皆様の御理解
のもと、何とか一年役職を全
うすることができました。こ
れも偏に自治会役員の皆様の
ご支援の賜物と改めて感謝を
申し上げます。

さて、昨年を振り返ります
と、コロナ感染第六波に始ま
り、途中夏場の第七波、年末
の第八波と、コロナに翻弄さ
れた一年となつてしまいました。
その間、各種行事の延期
や中止、二年間我慢してきた
「上田わっしょい」参加や夏ま
つりの開催、また、秋の「敬
老会」の行事まで軒並み断念
せざるを得ず、区民の皆様
に申し訳なく心苦しく感じてお
りました。
一方、感染対策をしながら
毎月の協議会を開催し、市へ
の要望事項の取り纏め、精穀
所跡地の管理移管手続きと防

災備品の整備、地元商工振興
会からの装飾灯の管理移管や
太陽光発電施設整備に係る協
定の締結など、事務手続きに
ついては最低限進めてまいり
ました。

本来、自治会活動の基本は、
自治会員同士が集い語らい懇
親を深めながら、住みやすい
コミュニティを築いて行く
ことが肝要であると思いま
すが、一年間一緒に活動した役
員同士ですら「マスクごしの
顔」しか判らない状況に一抹
の寂しさを覚えております。

しかしながら、今年五月の
大型連休明け八日からは、対
コロナ政策も一変され、マス
クの着用の自由やイベント等
の規制の撤廃が予定されてい
ます。三年間我慢し出来えな
かった様々なイベントや事業
が再開されてくるものと期待
しております。

物価高の問題や新たな変異
株の出現など不安要素は尽き
ませんが、自治会長はじめ新
役員の皆様のご奮闘にご期待
を申し上げます。

最後になりましたが、令和
四年度協議会役員の皆様には、
一度もご慰労申し上げること
もできず、大変申し訳なく思
っておりますが、一年間誠に
ありがとうございました。

中之条自治会の益々の発展
をご祈念申し上げます。
挨拶いたします。

令和五年度 新年総会報告

副自治会長 武石 幸一

本年度の定期総会は、新型コロナウイルス感染症防止のため昨年引き続き書面表決とすることが前自治会役員において協議されました。その後、新旧合同協議会での決定を経て令和五年一月に各戸に定期総会議案書とともに「令和五年中之条自治会総会（書面表決のお願い）について」の書面を配布し、全自治会員のご意見を伺うことになりました。会員の皆さま始め、各ブロック役員、各班長さんにはご協力をいただき誠にありがとうございました。

以下、提案された議案の内容です。

議案一・令和四年度事務報告

および決算報告について

(一)事務報告書(要旨抜粋)
市への要望事項について

二十六項目の要望となりました。来年度要望箇所の現地確認を実施し、予算獲得など強く要請いたしました。
◎敬老会について
通常開催は中止とし、記念品を贈呈しました。

◎防犯灯について

3・6ブロック2灯の新設

と、8ブロック1灯の改修を実施いたしました。商工振興会からの装飾灯移管に伴い、今後の管理等を自治会が行っていくことになりました。

◎精穀所跡地について

自治会の駐車場として利用していくことになりました。

◎防災備品の整備について

精穀所跡地駐車場北側の農業協議会所有の倉庫に棚の設置を行い、一括集積整備を行いました。

◎太陽光発電施設整備に伴う協定の締結

(二)一般会計収支報告書

(三)特別会計報告書

コロナ禍により多くの行事が中止になりました。一般会計は該当する予算項目における支出が減少したため、公民館建設資金として特別会計に二百五十万円が充てられています。
装飾灯移管分として三百三十万円の繰り入れがありました。

(四)文化財保存基金会計報告書
十七万円を越えるご寄付をいただきました。

(五)上田わっしょい会計報告書

(六)公民館収支報告書

(七)墓地緑地管理委員会収支報告書

議案二・令和四年度会計監査報告書

報告書

昨年一月二日に中澤伸夫、羽田幸彦両氏により行われ、適正処理を確認していただいたことも併せて報告いたします。

議案三・令和五年度事業計画

および予算(案)について

前年度予算額と大きな差はなく組まれています。新型コロナウイルス感染症状況によつては、自治会行事の制約が無くなる可能性があります。

議案四・令和五年度監査委員

の任命について

中之条自治会規約により、令和三年度副自治会長三木一隆氏、同会計根木賢治氏が推薦されています。

以上の報告事項および議案について、回収された表決書の開票が一月十四日に行なわれました。全会員数一〇三九名中、表決書数六〇六通で総会(開票)成立を確認しました。

開票結果は次の通りで議案は全て原案通り可決されました。

第一号議案 賛成六〇四、

反対一、白票一

第三号議案 賛成六〇二、

反対二、白票二

最後に、自治会運営にご尽力いただいた前役員の方々に感謝申し上げます。定期総会の報告といたします。

生活環境部より

部長 桑原 龍男

今年度の生活環境部長を仰せつかりました第五ブロックの桑原と申します。各ブロックの委員の方々と共に中之条の美化に取り組んで参ります。よろしくお願ひ致します。

今年度の取組みとしては

・上田地域「ごみゼロ運動の日」の美化活動実施(五月)

・児童公園環境整備活動

・秋の環境美化清掃(九月)

・児童公園のごみ拾い(毎月)

等を予定しております。

自治会の皆様には、日頃より一斉美化清掃や毎週のごみ収集等『環境美化活動』にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

今私たちの周辺や地球上で起きている環境問題に起因する災害や異常現象を見た時、その環境破壊に人間の生活が関わっていると云われます。

まずは私たち日常生活の行動で出来る事として

・食品ロス、家庭ごみの削減

・一般ごみ、資源物の分別と出し方ルールの徹底

・ポイ捨てのない街づくり

など小さなことの積み重ねにより、大いに環境問題の解決に貢献できると思います。

皆で「快適で住み良い地域づくり」を進めて参りましょう。

土木部より

部長 山田 晃一

本年度土木部長を務めます第六ブロックの山田と申します。各ブロックの土木部員の皆様とともに精一杯取り組んでまいりますので、一年間、よろしくお願ひいたします。

さて、重要な自治会行事の一つである「春の環境整備」は、城下地区統一の活動日として4月23日(日)に予定しております。コロナ禍ではありませんが、住民の皆様のご協力をお願いいたします。

作業内容は、例年通り、道路側溝等の汚泥の除去、草刈り、ごみ拾いとなります。汚泥は各ブロックの指定場所に集積し、草木・可燃ごみ・不燃ごみは、分別の上、中之条公民館南側の砂利駐車場に搬入していただきます。後日、市役所で回収していただきます。

また、城南児童公園の環境美化活動を、生活環境部、ふれあい協議会、PTA・育成会、もくず会と連携して、実施します。子供達の遊び場・地域住民の憩いの場に、ふさわしい環境づくりへの御協力をお願いいたします。

そのほか、道路・通学路環境などでお気付きの点がありましたら、土木部長及び各ブロックの土木部員までお知らせください。

安全部より

部長 塚田 勝三

本年度中之条安全部長を務めます第四ブロックの塚田と申します。各ブロックの安全部員様と共に一年間取り組んで参りますので宜しくお願ひ致します。

さて安全部では昨年同様中之条自治会の皆様の「安全な交通」に寄与するために活動を行って参ります。

具体的な活動につきましては、春季に中之条内にあるカーブミラーの一部について清掃を計画しております。また、安全協会城下支会の活動として春季、夏季、秋季、冬季、年末の期間において街頭指導を行う計画をしております。新型コロナウイルスもそろそろ終息しそうな気配となっておりませんが油断をせずに活動を行い中之条自治会の皆様の「安全な交通」が守られるよう活動して参りますので、ご理解ご協力の程宜しくお願ひ致します。

最後になりますが、皆様が事故やけがなく幸せな一年になります様祈念申し上げます。

防犯部より

部長 田中 孝宏

令和五年の中之条の防犯部長を仰せつかりました第七ブロックの田中と申します。宜しくお願ひ致します。

各ブロックで選出された防犯指導員の皆様のお力をお借りしながら、地域の安心・安全を目標に、活動してまいり所存でございます。

「年間行事予定」

4月 春の地域安全運動
5月～10月頃迄

7月 夏の地域安全運動
上田駅前周辺パトロール

10月 全国地域安全運動
12月 年末特別警戒活動

4月～12月まで月2回の防犯指導委員で地域内防犯パトロールを行います。

ここ最近物騒な事件が続いておりますが、中之条にお住まいの皆様が日々「安心して安全に」過ごせます様、防犯部の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っております。一年間、宜しくお願ひ致します。



第六分団より

部長 中澤 悟朗

社会全体がウイズコロナへと徐々に移行していく中、消防団も活動を再開させつつあります。

その象徴として、今年はお初め式が開催されました。上田市の全分団がサントミューゼに集まり、市中を行進するのは流石に憚られたので、敷地内をラップの音色に合わせて練り歩きます。

機関長としてポンプ車の傍らに立ち、行進の列を見守っていたのですが、新入団員として参加した頃に比べ、明らかに列が短くなっていました。コロナ禍を鑑みて自粛したわけではもちろんなく、単純に団員が減ったためです。

今や消防団は、防災組織として機能するか否かの瀬戸際に立たされています。ですが、危機的な状況だからこそ、時代に合わない慣習や非効率なやり方に、大鉦が振るわれようとしています。額が少なく不満が多い団員報酬は、出勤時間に応じた手当が付くようになりまし。操法のルールも、儀礼的な部分が省かれより実践的な内容へと改良されました。

これからの地域の安全を守るべく、消防団は時代とともに変革していきます。

農業協議会より

会長 尾崎 政司

今年の冬は去年より増して寒い日が続いております。このほど私こと尾崎政司は農業協議会長を仰せつかることになりました。ここに謹んでご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で今年も総会は取りやめ書面表決となりましたが特に異議もなく承認されたことをここに報告いたします。

昨年のロシアのウクライナ侵攻以降原油・小麦さらには肥料の原材料の高騰であらゆる物品が値上がりしており、生活に不安を覚えております。

先日テレビ番組で日本の酪農の取り巻く状況は燃料・飼料すべて輸入に頼っており、今の状況では生産者の努力の範囲を超えているというものでした。値上がりだけではすまざにある日突然乳製品が目の前から消えるのではないかと不安を感じました。

私はと言うと農業と言えるほどではなく家庭菜園をやっている程度ですが、男性は仕事を辞めると仕事ロスからアール中やうつ病になる人が多いと聞き農業は定年後の健康管理と位置づけ、続けていきたいと思っております。

最後に、今年一年が実り多き年となるよう願っております。

営農推進委員会より

委員長 丸山 修生

令和五年度営農推進委員長に任命頂きました、上組丸山修生です。何卒宜しくお願ひ致します。本来「食」をテーマに各農家様を志として行政が行っていく方向にJA様等の協力を頂き運営している機関と、捉えております。離農者も多くウクライナ情勢・円高等から肥し・燃料等値上がりの中、鋤を持つのも遠ざかってしまふ、そんな昨今かと感じます。そんな中「食」に前向きに活動されていらつしやる皆様に敬意を表し感謝しております。

減反活動も昨年より行政がタブレット管理となったことを伺いました。今までのように個々に立札を表示してここでは何を耕作しているのか必要なくなりました。とはいえ今までの環境維持の継続を求めているようです。農家様・行政・JA等連携した「食」に感心をもつていくことが大事なことで、思います。農家様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

農業協議会と営農推進委員会は別々の組織ですが、役員は兼務で活動しています。

山林組合総会報告

組合長 田中 忠男

令和五年度山林組合第五十三回定期総会は十二月二十五日、新型コロナウイルス感染症防止という観点から組合員との対面総会は中止とし、評議員及び監事により総会資料を詳細に検討の上決議しました。決議された総会資料を二十六日に組合員に配付し、不明な点・意見等がある方は、一月七日までに組合長宛連絡をして下さいという事でしたが、連絡が無かったので、総会資料配付日を以て総会終了とさせて頂きました。

主要事項としては総収入百四万九千九百三十二円、総支出十五万六千八百八十円、差引残高八十九万九千二百五十二円の令和四年度収支報告、令和五年度予算は百三万一千二百六十二円で執行する事、五年度山林作業は無い事、予期せぬ山林作業が発生した場合に備えての山林作業手当は、大沢山・硯沢山七千円、紅平山六千円、義務人足欠勤料は五千円とする事、退会申出者が六名有り（現在組合員数八十八名）退会慰労金を会費納入者は三千円、未納者は千五百円お支払いする事、組合費は千五百円とする事、等が議決され総会を終了しました。

鎮守の杜宮川神社より

総代 中澤 俊一

一月八日、早朝の静寂をやる掛け声と笑い声が鎮守の杜に響きわたる。宮川神社恒例の「神願の綱燃」俗称・神繩祭です。令和五年の諸行事がこの祭事を皮切りに始まりました。良い日よりのもと、参集して下さった氏子の皆さんの共同作業により、社前の御神木に見事な注連縄が張られました。コロナ禍4年目にあっても、感染症対策を行ないながら、県下でも例のないこの伝統行事は毎年守り続けられています。

近年二年詣りや春秋の大祭には、参拝者の中に子供連れの若いご夫婦の姿も目につきます。そうした光景を見ると、諸行事や社殿などの文化財とともに、子供たちがいつまでも心に留めておける、大樹に覆われた村の鎮守の杜を、次の世代へ大切に繋いでいく大人の責任を感じます。

さて、昨年十一月には「中之条精穀所組合清算委員会」より、宮川神社へ清算金寄進の申し出がありました。利用されていた土地が元々は宮川神社の齋田であった経緯から、委員会での審議を経て、清算金を寄進戴けることとなりま

した。農業を営んできた中之条村民の浄財として、社殿・幟旗等の修繕や維持活動に役立てていただきましたとの申し添えがありました。寄進戴きました奉納金は宮川神社氏子会特別会計に繰り入れ、今後の有意義な護持運営に活用させていただきます。この紙面をお借りし、宮川神社氏子会を代表し改めて心より御礼申し上げます。なお、清算委員会名の「寄進札板」を作製し、拜殿内に掲揚いたしましたのでご覧頂ければと思います。

宮川神社年間行事予定

- 一月一日 初詣
 - 一月五日 定期総会
 - 一月八日 神願の綱燃
 - 二月十一日 稲荷初午祭
 - 四月一日～二日 春祭り
 - 十月七日～八日 秋祭り
 - 二月十日 大祓い
 - 二月三十日 二年詣り
- ※(中止)は新型コロナウイルス感染症防止による

令和五年度宮係 (敬称略)

- 総代(下組) 中澤俊一
- 副総代(宮方) 三木一隆
- 会計(上組) 田中豊樹
- 齋田係(六工東) 田中 功
- 研修係(柳堂) 永井 修
- 会計顧問(六工南) 田中賢一
- 齋田係顧問(新道) 尾崎政司

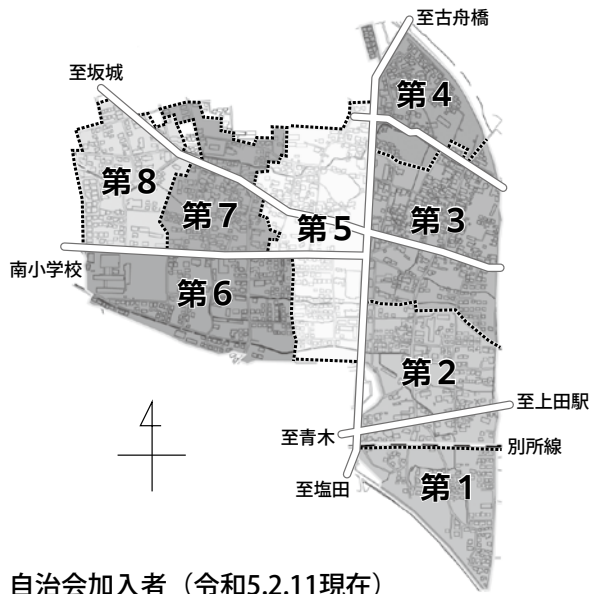
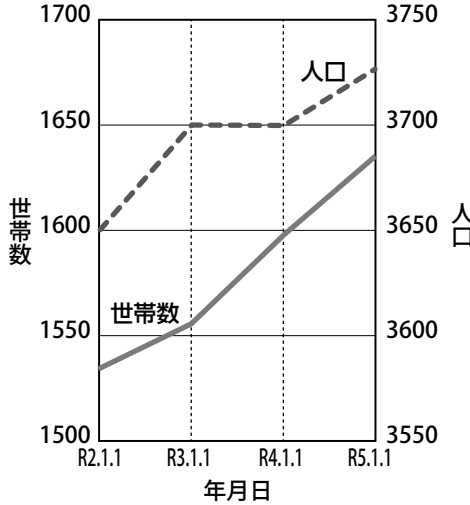
中之条の世帯数と人口

総務部長 小松 隆明

中之条の世帯数と人口の推移です。年々増加傾向となっており、3年前に比べ世帯数

は約100世帯、人口も約80人増えております。住みよい地域づくりのために自治会への加入を進めましょう。

中之条 世帯数と人口推移 (上田市ホームページ)



自治会加入者 (令和5.2.11現在)

ブロック	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	合計
世帯数	96	148	165	82	152	157	119	133	1,052
事業所数	0	6	7	7	2	0	3	1	26

令和五年度 役員紹介

(敬称略)

四役

- 自治会長 中澤 伸夫
- 副自治会長 武石 一幸
- 会計 田中 良和
- 総務部長 小松 隆明

協議員 ブロック長

- 第一 田上 泰
- 第二 土田 豊
- 第三 佐藤 誠
- 第四 羽田 真也
- 第五 野沢 千代
- 第六 橋詰 善紀
- 第七 横山 猛
- 第八 田中 悦喜

協議員 副ブロック長

- 第一 片町 守康
- 第二 高橋 隆太
- 第三 高橋 良人
- 第四 塚田 勝三
- 第五 桑原 龍男
- 第六 山田 晃一
- 第七 田中 孝宏
- 第八 山岸 一彦

特別協議員

- 公民館長 田中 裕

生活環境部

- 部長 桑原 龍男
- 第一 塩沢 優
- 第二 吉原 和浩
- 第三 光山 幸子
- 第四 小沢 厚
- 第五 松田 真
- 第六 池田 龍真
- 第七 田村 勇也
- 第八 藤井 健一

土木部

- 部長 山田 晃一
- 第一 細野 浩一
- 第二 富山 真人
- 第三 中田 大輔
- 第四 竹田 透
- 第五 小市 信之
- 第六 小西 行秀
- 第七 中澤 佳成
- 第八 杉山 孝宏

安全部

- 部長 塚田 勝三
- 第一 武井 孝夫
- 第二 丸山 哲代
- 第三 三ツ井直人
- 第四 村松 千代
- 第五 尾本 友紀
- 第六 栗林 彩佳
- 第七 古越 敏文
- 第八 大竹 歩惟

防犯部

- 部長 田中 孝宏
- 第一 岩松 敦志
- 第二 吉原 修一
- 第三 西澤 正樹
- 第四 萩原 克典
- 第五 西澤 康雄
- 第六 南 賢二
- 第七 田島 健治
- 第八 堀 俊彦

自治会費審議委員

- 第一 田上 泰
- 第二 長岡 義憲
- 第三 岩本 千博
- 第四 羽田 真也
- 第五 池田 英寿
- 第六 山岸 弘明
- 第七 内山 竜一
- 第八 石原 正明

健康推進委員

- 第一 岩松 寛
- 第二 小坂井春美

民生児童委員

- 会長 尾崎 礼子
- 理事 藤松 則子
- 監事 武井 孝夫

主任児童委員

- 岡村さつき

少年補導委員

- 高橋 義幸

青少年健全育成会

- 山田 麻衣

福祉推進委員

- 尾崎 礼子

人権同和教育推進委員

- 田中 利明

防火管理者

- 西澤 信義

消防委員

- 高橋 義幸

墓地緑地管理委員会

- 中澤 伸夫

農産協議会

- 会長 尾崎 政司
- 副会長 中澤 伸夫
- 会計 西沢 俊郎
- 育苗係 丸山 修生

〃

- 滝沢 淳

営農推進委員会

- 委員長 丸山 修生
- 副委員長 中澤 伸夫
- 会計 滝沢 淳
- 理事 西澤 信義
- 水門係 田中 智志
- 二ヶ村堰管理組合 中澤 伸夫
- 監事 武石 一幸

山林組合

- 組合長 田中 忠男
- 副組合長 丸山 正幸
- 会計 田中 利典
- 評議委員 和田 勲

〃

- 田中 利典

〃

- 中澤 徳士

〃

- 上条 隆男

〃

- 西澤 孝夫

監事

- 藤松 太一

安協城下支会役員

- 武石 一幸

第六分団

- 部長 中澤 悟朗
- 班長 中澤 政彦
- 班員 佐生 惇

〃

- 竹田 慎

令和5年度 中之条防災隊編成表

(敬称略・順不同) (2月12日改訂)

本部	(自治会長)							
[隊長]	中澤伸夫							
[副隊長]	(副自治会長) 武石一幸	(会計) 田中良和	(総務部長) 小松隆明	(公民館長) 田中 裕				
[隊員]	(第1副ブロック長) 片町守康	(第2副ブロック長) 高橋隆太	(第3副ブロック長) 高橋良人	(第4副ブロック長) 塚田勝三	(第5副ブロック長) 桑原龍男	(第6副ブロック長) 山田晃一	(第7副ブロック長) 田中孝宏	(第8副ブロック長) 山岸一彦
	(防火管理者)	西澤信義						

情報伝達班	(公民館主事)							
[班長]	飯田 肇							
[班員]	〈ブロック長・班長〉							

消防水防班	(防火管理者)							
[班長]	西澤信義							
[副班長]	(第6分団) 中澤悟朗	中澤政彦						
[班員]	〈出動できる自治会員〉							

避難誘導班	(公民館長)							
[班長]	田中 裕							
[副班長]	(第1ブロック長) 田上 泰	(第2ブロック長) 土田 豊	(第3ブロック長) 佐藤 誠	(第4ブロック長) 羽田真也	(第5ブロック長) 野沢千代	(第6ブロック長) 橋詰善紀	(第7ブロック長) 横山 猛	(第8ブロック長) 田中悦喜

救護救出班	(生活環境部長)							
[班長]	桑原 龍男							
[副班長]	(生活環境部員) 塩沢 優	(生活環境部員) 吉原和浩	(生活環境部員) 光山幸子	(生活環境部員) 小沢 厚	(生活環境部員) 松田 真	(生活環境部員) 池田龍真	(生活環境部員) 田村勇也	(生活環境部員) 藤井健一
[班員]	(ふれあい協議会長) 尾崎礼子	(健康推進委員) 岩松 寛	(健康推進委員) 小坂井春美	(健康推進委員) 古畑とみ子	(健康推進委員) 石田みさ子	(健康推進委員) 三橋利安		
[班員]	〈自治会員〉							

給食給水班	(副館長)				(も〜いい会)			
[班長]	田中利明	[副班長]	西沢初子					
[班員]	(健康推進委員) 竹内 豊	(健康推進委員) 小林弘幸	(健康推進委員) 林 秀樹	(青少年健全育成会長) 山田 麻衣				
[班員]	〈小中学校PTA〉、〈公民館女性クラブ員〉							

防犯班	(防犯部長)							
[班長]	田中孝宏							
[副班長]	(安全部長) 塚田勝三							
[班員]	(防犯指導委員) 岩松敦志	(防犯指導委員) 吉原修一	(防犯指導委員) 西澤正樹	(防犯指導委員) 萩原克典	(防犯指導委員) 西澤康雄	(防犯指導委員) 南 賢二	(防犯指導委員) 田島健治	(防犯指導委員) 堀 俊彦
[班員]	〈自治会員〉							

災害復旧班	(土木部長)							
[班長]	山田晃一							
[副班長]	(土木部員) 細野浩一	(土木部員) 富山真人	(土木部員) 中田大輔	(土木部員) 竹田 透	(土木部員) 小市信之	(土木部員) 小西行秀	(土木部員) 中澤佳成	(土木部員) 杉山孝宏
[班員]	〈自治会員〉							

通報機関	上田消防署 119 (緊急以外は26-0119)		上田警察署 110 (緊急以外は22-0110)	
	上田市役所 22-4100		上田ガス 22-0454	
	中部電力上田営業所 22-1240			

◎隊員をお願いした皆様には、有事の際、ご協力をよろしくお願い致します。

公民館活動について

公民館長 田中 裕



今年観測史上最低気温を記録し、温暖化に慣れた身には厳しい年の始まりでした。昨年末、新旧自治会長及び前公民館長様からお話しをいただき、不慣れではありませんが、館長を務めさせていただきますことになりました。公民館四役、運営委員並びに各クラブ会員の皆様のご支援をいただきながら計画に沿って進めて参りたいと思っております。よろしくお願致します。

年々中之条は住宅が増え、世帯数は市内でも一、二を争う規模の自治会になりました。これは中之条の住みやすさの証です。少子化の中、児童数が維持されている地区は少なく、若い皆さんの活気も感じます。

年齢や居住年数の長短に関係なく、公民館活動を通して交流や親睦を図り、お互いに安心して住める中之条になって欲しいと願っています。今年感染症法上の位置づけが変わり、一層ウイズコロナが進み、様々な活動の再開も考えられますが、死者数は依然多く、事業の実施可否に關しては上田市及び城南公民館の実施状況や運営委員の皆さんと連携しながら進めて参りたいと考えています。区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年度行事予定

※コロナ感染状況により、延期、中止の場合あり

◆体育活動

- 区民球技大会 (五月)
- ソフトボール
- ビーチバレーボール
- 城南・ペタンク大会(五月)
- 区民レクリエーション
- ペタンク大会 (十二月)

◆文化活動

- 道祖神祭り※中止 (二月)
- 上田わっしょい (七月)
- ふるさと夏祭り (八月)
- 中之条ぶらぶらウォーキング (十月)
- しいのみ園合同文化祭 (十月)
- 城南地区文化祭 (十月)
- 中之条公民館

◆社会教育活動

- 各部活動報告会 (十二月)
- 親子しめ縄教室 (十二月)
- 青少年健全育成懇談会 (六月)

◆他、各部委員会活動

- 人権同和教育懇談会 (十月)

令和五年度公民館役員及び、運営委員(敬称略)

- 館長 田中 裕 (三B)
- 副館長 田中利明 (五B)
- 主事 飯田 肇 (二B)
- 会計 平塚直也 (二B)
- 青少年育成推進指導員 田中 功 (七B)

自治(運営)委員

- 第一ブロック 三塚 清
- 第二ブロック 近藤 辰郎
- 第三ブロック 小坂井 晃
- 第四ブロック 長尾 恭照
- 第五ブロック 後藤 竜也
- 第六ブロック 田中 忠男
- 第七ブロック 成沢 俊二
- 第八ブロック 田中 千広
- 第九ブロック 高野 由佳
- 第十ブロック 橋詰 文哉
- 第十一ブロック 南村 博仁
- 第十二ブロック 河原 宏伸
- 第十三ブロック 柳沢 伸二
- 第十四ブロック 春日 伸幸
- 第十五ブロック 古田 春江
- 第十六ブロック 佐藤 優貴
- 第十七ブロック 山田 麻衣
- 第十八ブロック 永田 美帆
- 第十九ブロック 田中亜紀子
- 第二十ブロック 尾崎 礼子

◆各クラブよりお知らせ◆

『ソフトボールクラブ』
本年度の活動予定は四中ナイター十試合、他各種大会です。入部歓迎いたします。

中之条の会社勤務でもOKです。部長・石崎090-1869-8270まで。(現在部員十六名)

『花と緑の会』

西澤 和也
紅梅の花の蕾も膨らんでまわりました。暖かい風の気配を感じる季節に早くならないかと思う毎日です。そして、花と緑で春を楽しみたい。コロナウイルス感染症も少なくななり、今年安心して講習会を開催したり花いっぱい会を催したりしたいと思います。『中之条囲碁クラブ』

『カラオケクラブ』

田中 忠男
本年度活動予定は、毎週第二・第四木曜日十三時三十分より十五時迄の歌唱、上田歌謡グループが実施する「まねき猫」での総会・忘年会への参加、「布引温泉」・「孀恋温泉」でのカラオケ大会・入浴への参加です。入部者、大歓迎です。

『も〜いい会』

西沢 初子
小さい頃から慣れ親しんできた童謡や唱歌。歳を重ねた

今だからこそ、声を大にして歌ってみませんか。心の潤滑剤になってくれることでしょう。人が集う所に会話が生まれ、笑いが溢れます。皆様も一緒にしませんか。毎月、第二木曜日、午後一時三十分から三時三十分まで。

『大正琴(カトリア)』

布施 恵美
大正琴は持ち運びしやすく、男女問わず楽しく弾ける楽器です。ことの音色が重なる曲が雄大に広がり、演奏をしながら少し誇らしくなります。皆様の入会をお待ちしています。練習は第二・四水曜日十三時半〜十五時半、講師は山岸久子さんです。

『絵てがみクラブ』

須崎 博雄
令和5年度より活動を開始するなかんじよ「絵てがみ」クラブです。作品作りではなく、相手に心を伝えることのできる絵てがみを目指す所存です。老若男女を問わず興味のある方はご参加ください。(見るだけの会員も有りです)

『中之条バックアップクラブ』

塚田 吉和
楽しみながら公民館活動をバックアップし、地域のつながりを大切にしたいと思っています。コロナが落ち着き、活動が再開されることを願っています。

★各クラブ、新入会員を募集

中です。お問い合わせ下さい。

道祖神祭

編集委員 田中 悦喜

新型コロナウイルスの感染防止の為、集団活動に制限が設けられ過去二年間開催を中止してきた道祖神祭り。

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対応の行動制限も緩和されたことにより、開催可否は地区ごとでの判断する方針となり、六工地区では規模を縮小しての開催をすることとなりました。

開催を決定するにあたり、いろいろな葛藤の中、開催の判断をされた方々に感謝申し上げます。

一月二十八日 土曜日

十四時から十七時に三年ぶりに道祖神祭りが開催されました。

例年とは異なる形の時間短縮、子供達の分散集合、参拝者への振舞をお土産形式にするなどの工夫で感染防止を図り対応していただいた保護者各位並びに関係者の方々ご苦勞様でした。

久しぶりに、太鼓をたたき、地域内を歩く子供達の姿を見ることが出来た事をうれしく思います。



このような行事活動は地域の大人と子供が触れ合う場であり、情報交換の場となりうる、その様な場が再開出来た事が本当に良かったと思います。今後の活動に関してはまだ不透明な状況ではありますが過去のあたりまえに行われていた伝統ある行事が形、方式を柔軟に変えながらも地域ぐるみで行えるような自治会、公民館活動となれば良いと思います。

中之条自治会

検索



中之条自治会 ホームページの紹介

区民皆様へのお知らせや千曲藻の閲覧、各種書式のダウンロードなど可能です。ぜひご利用ください！

令和五年度 中之条自治会 協議会のご紹介



▲協議会集合写真



▲協議会の様子

昨年十二月十七日の新旧合同協議会を皮切りに令和五年度協議会がスタートしました。毎月一回、地域の活動や、より良い暮らしのため、活発な議論を重ねております。引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

おくやみ

昨年お亡くなりになった方で千曲藻178号でお知らせできなかった方をお知らせします。

十二月 第四ブロック

長岡 幹雄さん
慎んでご冥福をお祈りいたします。(合掌)

編集後記

今年度はコロナの分類の見直しが入る予定で、ウィズコロナに本格的に移ります。コロナが無くなるわけではないので、注意は続けないといけません。早く元の生活に戻り、行事も元通り開催されることを楽しみにしています。また、千曲藻の中でも行事の内容を報告できたら良いなと思っています。

今号から一年間は新しいメンバーで千曲藻の編集を行います。皆様には執筆を依頼させて頂くことがあると思いますが、ご協力よろしくお願致します。(高橋 隆太)

編集委員

- 片町 守康 高橋 隆太
- 高橋 良人 橋詰 善紀
- 横山 猛 田中 悦喜
- 小松 隆明